

2010年6月1日
住友化学株式会社

**水稻殺虫殺菌剤「スタウト®ダントツ®箱粒剤」
「スタウト®ダントツ®箱粒剤 08」の販売について**

住友化学は、2010年5月19日付で農薬登録取得した、水稻育苗箱専用殺虫殺菌混合剤「スタウト®ダントツ®箱粒剤」および「スタウト®ダントツ®箱粒剤 08」を、同年6月2日より販売開始します。

「スタウト®ダントツ®箱粒剤」および「スタウト®ダントツ®箱粒剤 08」は、新規殺菌剤（水稻いもち病防除剤）「スタウト®」と殺虫剤「ダントツ®」の混合箱粒剤です。

「スタウト®」は、住友化学とバイエルクロップサイエンス株式会社が共同開発した、「イソチアニル」（一般名）を有効成分とする新規水稻いもち病防除剤で、抵抗性誘導型の殺菌剤であるため、耐性菌発達リスクが低い化合物と考えられており、既存の薬剤耐性いもち病菌に対しても高い効果が期待できます。また、従来の薬剤よりも比較的低薬量で効果を発揮することも特長です。

「ダントツ®」は、住友化学が開発した「クロチアニジン」（一般名）を有効成分とするネオニコチノイド系殺虫剤で、水稻害虫をはじめ、野菜・果樹・茶・花きの各種害虫防除剤として既に定評を得ている薬剤です。

「スタウト®ダントツ®箱粒剤」は、住友化学、協友アグリ株式会社、サンケイ化学株式会社が、「スタウト®ダントツ®箱粒剤 08」は、住友化学、協友アグリ株式会社が販売します。

「スタウト®ダントツ®箱粒剤」および「スタウト®ダントツ®箱粒剤 08」の特長

- ①両剤ともいもち病と水稻初期害虫（イネミズゾウムシ、イネドロオイムシ）に優れた効果を示します。「スタウト®ダントツ®箱粒剤」においては、さらにウンカ類、ツマグロヨコバイ、フタオビコヤガにも有効です。
- ②両剤ともイネに対して安全性が高く、播種時処理が可能であるため、幅広い処理時期（播種時から移植当日まで）で使用できます。

住友化学は、「スタウト®」を含有する剤の販売開始により、これまで以上に水稻病虫害防除製品の拡充が可能であると考えています。今後も、水稻、野菜、果樹、茶等の農作物の生産性および品質向上への一層の貢献を目指し、さまざまなお客様のニーズにお応えする製品ラインナップの充実に努めてまいります。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

住友化学株式会社 コーポレートコミュニケーション部（TEL：03-5543-5102）

ご参考

◆「スタウト®ダントツ®箱粒剤」概要

農薬登録番号：22698

農薬の種類：クロチアニジン・イソチアニル粒剤

有効成分および含量：クロチアニジン；1.5%、イソチアニル；2.0%

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	クロチアニジンを含む農薬の総使用回数	イソチアニルを含む農薬の総使用回数
稲 (箱育苗)	いもち病 イネミズウムシ イネトヨイムシ ウンカ類 ツマグロヨコバイ	育苗箱 (30×60×3cm、 使用土壌約5L) 1箱当り 50g	播種時 (覆土前) ～移植当日	1回	育苗箱の上から均一に散布する	4回以内 (移植時までの処理は1回以内、 本田での散布、空中散布、 無人ヘリ散布は合計3回以内)	3回以内 (移植時までの処理は1回以内、 本田では2回以内)
	移植当日						

◆「スタウト®ダントツ®箱粒剤08」概要

農薬登録番号：22699

農薬の種類：クロチアニジン・イソチアニル粒剤

有効成分および含量：クロチアニジン；0.80%、イソチアニル；2.0%

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	クロチアニジンを含む農薬の総使用回数	イソチアニルを含む農薬の総使用回数
稲 (箱育苗)	いもち病 イネミズウムシ イネトヨイムシ ウンカ類	育苗箱 (30×60×3cm、 使用土壌約5L) 1箱当り 50g	播種時 (覆土前) ～移植当日	1回	育苗箱の上から均一に散布する	4回以内 (移植時までの処理は1回以内、 本田での散布、空中散布、 無人ヘリ散布は合計3回以内)	3回以内 (移植時までの処理は1回以内、 本田では2回以内)